

# 令和5年度自校作成問題説明会

令和5年12月17日（日）

国語



東京都立新宿高等学校

# 入学試験について

- 1 出題方針・構成と過去の出題
- 2 字数の目安
- 3 平均点と各問いの得点率
- 4 正答率五割の問題
- 5 二百字作文
- 6 熟語の構成
- 7 今後の入試対策

# 出題の方針

読解力

- 国語 **表現力** に即して 正確に理解し、  
適切に 表現する能力 をみるとともに、  
**思考力** や **想像力** を総合的にみる。

# 問題の構成

第1問 漢字 読み方・書き取り(常用漢字)

第2問 文学的な文章 小説など

第3問 説明的な文章 評論

第4問 言語事項 古典を含む文章の内容、語句

# 過去五年間の出題 (説明的な文章)

- 05 池内了「物理学の原理と法則」
- 04 佐伯啓思 「『無』と日本思想の連関」
- 03 更科功 「若い読者に贈る美しい生物学講義」
- 02 細川英雄 「対話をデザインする」
- 31 中島義道 「二重の視点」

# 読解のための文章の読み方①

文と文、段落と段落の関係を意識して読もう。

- 同等関係（言い換え表現や具体・抽象関係）
- 対比関係（現在と過去、国と国、人間と自然・・・）
- 因果関係（原因と結果）

# 過去五年間の出題 (文学的な文章)

- 05 村山由佳『星屑』
- 04 額賀滢 『完パケ！』
- 03 名取佐和子 『七里ヶ浜の姉妹』
- 02 重松清 『あの年の秋』
- 31 西條奈加 『銀杏手ならい』

# 読解のための文章の読み方②

心情と描写、場面の転換に気をつけて読もう。

- 原因＋心情＋結果 (GSKをセットで)
- 描写 (人物・性格・情景・心理・色彩) ＋ 比喩  
人物関係も整理する → リード文check
- 場面変化のサイン
  - 1 時、場所の変化
  - 2 重要人物の出入り
  - 3 空白行



# 過去五年間の出題 (古典を含む文章)

- 05 山本淳子「枕草子のたくらみ」
- 04 鈴木日出夫 「表現の仕組み」
- 03 多田一臣 「神話の桜・万葉の桜」
- 02 杉山英昭 「古典聚影」
- 31 谷知子 「古典のすすめ」

# 読解のための文章の読み方③

古文と恐れる勿れ！！やることは現代文の読解と  
変わらない。原文に関わる問いだったとしても対  
応箇所を口語訳から適切にたどること。

# 字数の目安

- 文学的な文章、説明的な文章は、3000～4000字程度。
- 言語事項は、2000～3000字程度。

→ やや長めの文章を、短時間で読解する練習を。

受検者平均点

05年

60.2点

04年

47.3点

03年

61.3点

# 大問ごとの正答率 ( )内は04年

第1問	56.8%	(52.5)
第2問	79.2%	(64.6)
第3問	56.4%	(49.2)
第4問	53.4%	(46.8)

# 全体をとおして①

第1問 やや難(もある)

第2問 易

第3問 やや難

第4問 やや難

## 全体をとおして②

①文章題は、確実に得点できそうなところから取り組む。

②記述の無回答が多い。

→記述の解答時間をキープできるように時間配分を考える。大問4までたどり着くスピードを。

③解答時間を確保するためには、文章をスラスラ読む訓練が必要。

# 得点率の高かった問題

1

(1)、  
(2)、  
(7)

2

問1、2、3、  
6

3

問1

4

問2  
①



# 得点率の低かった問題

1 (3)、(4)、(6)(無記入多数)、(8)

2 なし

3 問2、6(両方無記入多数)

4 問2②、4、

5 1(無記入多数)

## 注意点

①本文中にある文章の写し間違い

例 正 見やられるれ」↓誤 見やるられ」

正 ありとし」↓誤 ありしと」

②歴史的仮名遣いから現代仮名遣いへの変換間違い

例 正 ように「↓誤 やうに」

正 思えば「↓誤 思へば」

正 竹取の翁といふもの「↓誤 ふもの」

得点率約五、六割の問題

1  
(5)

2  
問5

3  
問4、5

4  
問5  
II

漢字は出来るだけ落とすな

1 たくさんの言葉に触れる

2 読めなきやバラバラに  
して他の熟語を作れ

吹鳴↓吹**奏**楽 **共**鳴

3 同音異義語はバラバラに  
して意味を取れ

例 カイシン(会心・改心・回診・改新)

4 三字・四字熟語も対策

正答率五割の問題を突破する

## 2 問5

プロデューサーが苦笑いしながらオケをふり向く。

このときのプロデューサーの気持ちに最も近いのは、次のうちどれか。

- ア 感心する気持ちに……
- イ 驚きの気持ちに……
- ウ 戸惑いの気持ちに……
- エ あきれる気持ちに……

# 読解のための文章の読み方②

心情と描写、場面の転換に気をつけて読もう。

- 原因＋心情＋結果 (GSKをセットで)
- 描写 (人物・性格・情景・心理・色彩) ＋ 比喩  
人物関係も整理する → リード文check
- 場面変化のサイン
  - 1 時、場所の変化
  - 2 重要人物の出入り
  - 3 空白行

心理描写が直接書かれていなくても因果関係で見える(GSK)

**感心させられる様**

「クいいねえ、高尾先生。」  
(S)心情が問われている)  
プロデューサーが苦笑い(K)  
しながらオケをふり向く。

このときのプロデューサーの  
気持ちに最も近いのは、次の  
うちどれか。

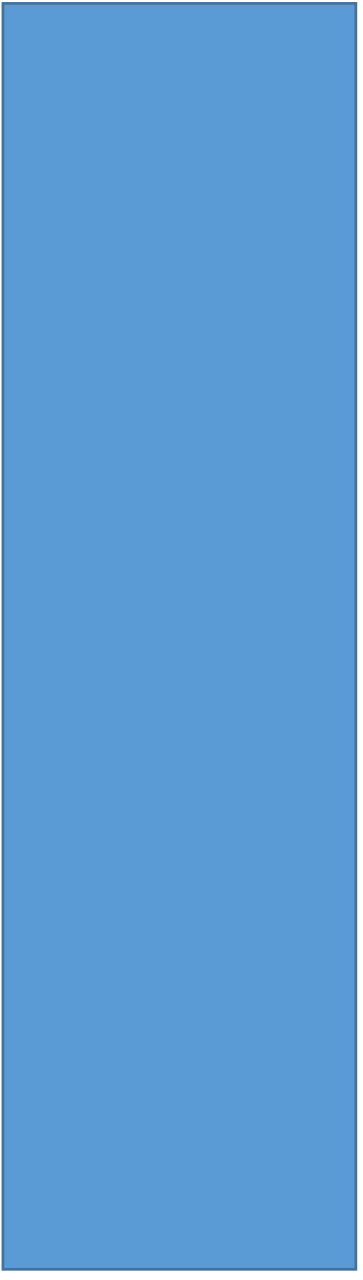
- ア 感心する気持ちに……
- イ 驚きの気持ちに……
- ウ 戸惑いの気持ちに……
- エ あきれる気持ちに……

正答率五割の問題を突破する

### 3 問4

最終理論は永遠に得られないのである。

筆者がこのように述べたのはなぜか。最も適切なものを選び。



=

このように、...

最終理論は永遠に得られないのである。

# 同等関係

例えば、つまり、言い換えれば、要するに、いわば、すなわち、  
このように、こうして…

A 上の語 B     $A=B$

大問3の間3

以上のように、演繹法に対して注意すべき点がいくつもあった

→ 前述してある注意すべき点とは？



# 対比関係

しかし、一方、だが、けれども、ところが、対して、むしろ…

A 上の語 B    A↔B

例えば、大問4の問6

P15 感情的な記事がどうしても表に立ってしまう。しかし作品  
の中では、対抗し高め合う、いわば切磋琢磨の関係もあつ  
た…新しい美の境地に至った。その考えは～新しい見方を  
拓くことだろう。

# 因果関係

だから、そのため、その結果、それで、したがって、よって...

原因(A) 上の語 結果(B)  $A \rightarrow B$

なぜなら、きっかけは、その理由は...

結果(B) 上の語 原因(A)  $B \rightarrow A$

例えば、大問3の間2

P8 だから、凡庸な私たちは、偉大な方程式を〜一助をする(B)

→原因(A)は前述部分(天才以外には不可能)

# その他 読解・設問に関する注意

- ①筆者の定義付けにチェック「AとはBである」(P8下「科学とは～」)
- ②傍線部中の指示語は必ず内容把握(大問4の間3・6など)
- ③テキストから解答へたどり着く(大問4問4・5など)
- ④筆者のQ&Aは必ず対応させる
- ⑤筆者による強い表現はチェック→主張へ
- ⑥大問4は原文と口語訳を対応させて読む訓練を

# 二百字の作文について

**本文理解をした上で**設問指示にしたがって記述する

「科学ですべてを知り尽くせる』と傲慢になつてはいけない」についてあなたはどのようなように考えるか。本文の内容を踏まえ、あなた自身の経験や見聞を含めて二百字以内で書け。

無記入200

指示①

本文の内容を踏まえ、

指示②

あなた自身の経験や見聞を含めて

指示③

二百字以内で書く

添削してもらおう！

# 熟語の構成について

① 主＋述

地震

② 上の漢字が下を修飾

海底

③ 下の漢字が上の目的や対象

登山

④ 似た意味

身体

⑤ 意味が対になる

添削

⑥ 下の漢字を否定

未定

バラバラにして訓読み  
してみよう

# 今後の入試対策

- ①漢字は正しく書いて練習する。
- ②読書などをとおして語彙を豊かにする。
- ③長めの文章を、論旨や登場人物の心情をとらえながら短時間で正確に読解する練習をする。
- ④設問の正しい理解ができているか確認する。
- ⑤自分の経験や見聞との関連づけを意識する。
- ⑥国語に限らず、中学校での授業を大切にする。

ご清聴ありがとうございました

残り2ヵ月、  
自分の力と未来を信じて  
頑張ってください。

